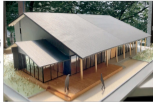


三四五建築研究所が設計の靴店

きょう小松で地鎮祭



外観イメージ

【小松市】三四五建築研究所(小松市)が設計した、小松市小松の「WIN-WIN」靴店の外観イメージ。建物は、木造2階建てで、大きな屋根が特徴的だ。外観は、木と白を基調とした落ち着いたデザインで、周囲の環境と調和している。また、大きな窓が特徴的で、店内の様子がよく見える。建物の周囲には緑豊かな植栽が施され、自然との調和が感じられる。

「WIN-WIN」靴店は、小松市小松に所在し、2021年6月16日に地鎮祭が行われた。この建物は、三四五建築研究所が設計し、木造2階建てで、大きな屋根が特徴的だ。外観は、木と白を基調とした落ち着いたデザインで、周囲の環境と調和している。また、大きな窓が特徴的で、店内の様子がよく見える。建物の周囲には緑豊かな植栽が施され、自然との調和が感じられる。

「WIN-WIN」靴店は、小松市小松に所在し、2021年6月16日に地鎮祭が行われた。この建物は、三四五建築研究所が設計し、木造2階建てで、大きな屋根が特徴的だ。外観は、木と白を基調とした落ち着いたデザインで、周囲の環境と調和している。また、大きな窓が特徴的で、店内の様子がよく見える。建物の周囲には緑豊かな植栽が施され、自然との調和が感じられる。

製材、設計、工務店、顧客が「WIN-WIN」

【小松市】三四五建築研究所(小松市)が設計した、小松市小松の「WIN-WIN」靴店の外観イメージ。建物は、木造2階建てで、大きな屋根が特徴的だ。外観は、木と白を基調とした落ち着いたデザインで、周囲の環境と調和している。また、大きな窓が特徴的で、店内の様子がよく見える。建物の周囲には緑豊かな植栽が施され、自然との調和が感じられる。



WIN-WIN

「WIN-WIN」靴店は、小松市小松に所在し、2021年6月16日に地鎮祭が行われた。この建物は、三四五建築研究所が設計し、木造2階建てで、大きな屋根が特徴的だ。外観は、木と白を基調とした落ち着いたデザインで、周囲の環境と調和している。また、大きな窓が特徴的で、店内の様子がよく見える。建物の周囲には緑豊かな植栽が施され、自然との調和が感じられる。



「WIN-WIN」靴店は、小松市小松に所在し、2021年6月16日に地鎮祭が行われた。この建物は、三四五建築研究所が設計し、木造2階建てで、大きな屋根が特徴的だ。外観は、木と白を基調とした落ち着いたデザインで、周囲の環境と調和している。また、大きな窓が特徴的で、店内の様子がよく見える。建物の周囲には緑豊かな植栽が施され、自然との調和が感じられる。